



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オリエンコーポレーション
コード番号 8585 URL <http://www.orico.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 雅之
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 古賀 正弘

TEL 03-5877-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	104,476	△8.7	△386	—	△386	—	△796	—
23年3月期第2四半期	114,384	△0.9	6,611	63.2	6,611	63.2	6,764	108.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,138百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 5,372百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△1.17	—
23年3月期第2四半期	13.28	2.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,237,502	190,152	4.4
23年3月期	4,273,775	191,278	4.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 187,718百万円 23年3月期 188,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	213,800	△4.5	9,800	134.4	9,800	134.4	8,700	88.2	12.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	681,922,418 株	23年3月期	679,839,847 株
24年3月期2Q	72,198 株	23年3月期	109,482 株
24年3月期2Q	681,811,615 株	23年3月期2Q	509,337,527 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
2. 当第2四半期決算補足説明資料は平成23年10月28日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,600	△5.5	9,300	143.1	9,300	143.1	8,900	79.1	13 05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
(5) 重要な後発事象.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により停滞していた生産活動は回復基調にあり、個人消費についても持ち直しの動きが見られるものの、欧州の債務問題、米国の景気後退懸念等による急激な円高や株価低迷が長期化するなど先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、昨年に完全施行されました改正貸金業法の個人借入に対する総量規制の影響が続くなど、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のなか、当社におきましては、平成19年4月よりスタートさせました中期経営計画の最終年度として、これまで取り組んでまいりましたビジネスモデル・収益モデル改革を完成させ、事業収益の拡大に向け尽力するとともに、生産性の向上による更なるコスト圧縮に注力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりであります。

営業収益につきましては、前年同期比99億円減の1,044億円となりました。

これは、改正貸金業法の影響による融資収益の減収が主因であります。

また、融資以外の事業収益につきましても、カードショッピングは順調に推移し引き続き増収となっているものの、個品割賦は第1四半期において東日本大震災の影響を受け減収となったことにより、上半期において前年を若干下回る結果となりました。しかしながら、個品割賦につきましては、第2四半期以降は、回復傾向となっております。

各事業別の状況としまして、個品割賦のオートローンにつきましては、特に第1四半期における震災等の影響による新車販売の減少、中古車販売市場の低迷により減収となりましたが、第2四半期では取扱高は着実に増加してきております。また、ショッピングクレジットにつきましても、震災等の影響によるオール電化市場の冷え込みにより、住宅リフォームの取扱高は減少し減収となりましたが、オートローン同様に、第2四半期以降、取扱高は回復傾向にあります。

一方、カードショッピングにつきましては、一昨年の10月に募集を開始し、当社の主力カードとなっております「エディオンカード」の会員数が220万人を超え、稼働率も高く取扱高が大きく伸長し全体を牽引したことに加え、リボ残高も増加したことにより増収となっております。

また、金融機関に対する保証も、株式会社みずほ銀行に加え、その他の金融機関に対しても新商品の開発や利用促進に向けた取り組みを強化したことにより、保証残高は増加し増収となりました。

営業費用につきましては、前年同期比29億円減の1,048億円となりました。

一般経費は、「エディオンカード」の発券ペースの落ち着きに伴う先行コストが減少したことに加え、コスト構造改革の更なる進展により削減することができました。また、貸倒関係費は、不良債権の発生は引き続き低水準で推移するものの、東日本大震災の影響等により全体としては前年並みの水準となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、3億円の経常損失、7億円の四半期純損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の状況につきましては、資産合計は前連結会計年度の4兆2,737億円から362億円減少し、4兆2,375億円となりました。これは主に、信用保証割賦売掛金が減少したことによるものであります。

負債の状況につきましては、負債合計は前連結会計年度の4兆824億円から351億円減少し、4兆473億円となりました。これは主に、信用保証買掛金が減少したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度の1,912億円から11億円減少し、1,901億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績動向や今後の見通しを踏まえ、本年7月29日に公表しました通期の業績予想を本年10月12日付にて修正しております。詳細につきましては、同日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・ 1株当たり当期純利益に関する会計基準

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。これによる前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額に与える影響は軽微であります。

・ 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	108,340	96,056
受取手形及び売掛金	1,747	1,806
割賦売掛金	861,574	839,933
信用保証割賦売掛金	2,620,326	2,590,951
資産流動化受益債権	392,149	370,796
事業貸付金	793	716
保証事業債権	354	294
販売用不動産	1,448	1,449
その他のたな卸資産	1,319	1,085
その他	332,089	368,216
貸倒引当金	△250,306	△235,476
流動資産合計	4,069,837	4,035,830
固定資産		
有形固定資産	113,836	113,214
無形固定資産		
のれん	690	625
その他	58,633	61,119
無形固定資産合計	59,324	61,744
投資その他の資産	30,777	26,712
固定資産合計	203,938	201,672
資産合計	4,273,775	4,237,502

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	279,324	276,528
信用保証買掛金	2,620,326	2,590,951
保証事業債務	354	294
短期借入金	83,455	111,885
1年内返済予定の長期借入金	358,909	340,153
未払法人税等	1,022	810
賞与引当金	3,449	3,408
事業整理損失引当金	23	23
割賦利益繰延	19,087	18,869
その他	238,394	273,736
流動負債合計	3,604,348	3,616,662
固定負債		
社債	267	239
長期借入金	408,572	364,712
退職給付引当金	12,638	13,249
役員退職慰労引当金	47	32
ポイント引当金	4,453	4,568
利息返還損失引当金	41,087	27,349
資産除去債務	269	257
負ののれん	571	81
その他	10,241	20,198
固定負債合計	478,148	430,688
負債合計	4,082,497	4,047,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,000	150,002
資本剰余金	834	836
利益剰余金	45,695	44,890
自己株式	△40	△29
株主資本合計	196,490	195,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△137	△138
繰延ヘッジ損益	△869	△968
為替換算調整勘定	△6,673	△6,874
その他の包括利益累計額合計	△7,680	△7,981
新株予約権	19	25
少数株主持分	2,449	2,407
純資産合計	191,278	190,152
負債純資産合計	4,273,775	4,237,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益		
事業収益		
信販業収益	106,015	96,291
その他の事業収益	4,863	4,810
事業収益合計	110,879	101,102
金融収益	257	298
その他の営業収益	3,247	3,074
営業収益合計	114,384	104,476
営業費用		
販売費及び一般管理費	98,436	96,292
金融費用	9,113	8,402
その他の営業費用	221	167
営業費用合計	107,772	104,862
営業利益又は営業損失(△)	6,611	△386
経常利益又は経常損失(△)	6,611	△386
特別利益		
投資有価証券売却益	388	—
投資有価証券割当益	185	—
特別利益合計	574	—
特別損失		
有形固定資産除却損	69	46
役員退職慰労金	251	—
投資有価証券評価損	109	36
その他	68	—
特別損失合計	499	83
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,686	△469
法人税、住民税及び事業税	610	603
法人税等調整額	△637	△238
法人税等合計	△27	364
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	6,714	△834
少数株主損失(△)	△49	△37
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,764	△796

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	6,714	△834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△339	△1
繰延ヘッジ損益	△388	△98
為替換算調整勘定	△614	△204
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△1,342	△304
四半期包括利益	5,372	△1,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,428	△1,097
少数株主に係る四半期包括利益	△56	△41

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当社は、平成23年10月28日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社オートリの完全子会社化を目的として、公開買付を実施することを決議いたしました。

【公開買付概要】

株券の種類	普通株式
買付期間	平成23年10月31日(月)から平成23年12月13日(火)まで(30営業日)
公告日	平成23年10月31日(月)
買付価格	普通株式：62円(買付総額上限1,338百万円)
買付予定株数	買付予定株数 21,587,257株 (買付予定数の上限及び下限を設定せず、応募株券等の全部の買付け等を実施)
保有割合※	買付前の保有割合 56.82% [当社および当社子会社の保有割合 68.05%] 買付後の保有割合 100.00%
買付資金	現預金
決済日	平成23年12月20日(火)
公開買付代理人	みずほ証券株式会社

※ 発行済み株式総数に対する保有割合：小数点以下第三位を四捨五入

詳細につきましては、同日公表の「当社上場子会社である株式会社オートリ株式に対する公開買付の開始に関するお知らせ」をご参照ください。